

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	令和6年度第2回武蔵村山市自立支援協議会
開 催 日 時	令和6年8月28日（水）午後1時30分 ～ 午後2時40分
開 催 場 所	市民総合センター3階 集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：高橋 毅、星 菜々絵、柳 清美、須永 美智子、岩瀬 香世、 押田 友紀子、武内 まゆみ、井上 麻央、佐々木 好恵、 小尾 裕美、富田 眞貴子、山口 景子、仲里 嘉晃、 眞中 裕子 （計14名） 欠席者：和田 恵子、下河邊 千草、千田 祐子（計3名） 事務局：障害福祉課長、認定審査係係長、認定審査係主事、認定審査係 会計年度任用職員
議 題	1 報告事項 （1）令和6年度第1回武蔵村山市自立支援協議会の会議録について （2）各部会からの報告について （3）東京都内の障害者虐待について （4）その他 2 議題 （1）「武蔵村山わくわくワークマップ」について （2）部会長会議の提案について （3）その他
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	議題（1）「武蔵村山わくわくワークマップ」について承認される。 （2）部会長会議の開催について承認される。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。） ●会長 ○委員 ■事務局	■（事前配布資料及び当日配布資料の確認） 1 報告事項 （1）令和6年度第1回武蔵村山市自立支援協議会の会議録について ■配布資料に基づき説明 （2）各部会からの報告について ●各部会から報告をお願いしたい。 （障害者のくらしを考える部会から報告） ○防災手帳の作成を考えている。目黒区で作成しているようなので、参考にして、作成していきたいと考えている。武蔵村山市としてどのようなものか、障害を持っている子どもの親や当事者が分かっているても一般の人が見てわかるようにしないと意味がないので、最終的にはA3サイズの両面で表面は障害者向けで、裏面は一般の人が見ても分かりやすいようにしていくことを考えている。次回の部会は9月

を考えている。

- 防災手帳の武蔵村山市版を作成することだが、実際には今日配られたものより、大きく作成するのか。

○およそ倍の大きさになる。

- 何か質問、意見等はあるか。
ないようなので、次に移る。

(子ども支援部会から報告)

- 第1回の部会は6月27日に開催した。議題1の部会長の選任であるが、部会長をお願いする予定であった委員が欠席となったため、後日お願いすることとなった。進行、司会は委員が持ち回りですることとする。議題2の開催日程については、部会員に確認の上決定する。議題3子ども支援部会の活動内容については、昨年度の作成したパンフレットの内容を精査して改定していく。また、令和6年度子ども支援部会活動方針が決定される。議題4その他として放課後等デイサービスの事業所が合同説明会を企画していることの情報提供があった。

- 活動方針とは事業計画とは別のものか。

- そのとおりである。事業計画を次回以降決定する。

- 何か質問、意見等はあるか。
ないようなので、次に移る。

(就労支援部会から報告)

- 5月15日と7月17日に部会を開催した。第1回は今年度の事業計画の話をした。資料として添付している「武蔵村山わくわくワークマップ」を昨年度から作成に取り組んでいるが、完成の一手手前で、使用できない地図であることがわかり差替えをした。今年度の事業計画としては「武蔵村山わくわくワークマップ」の作成を終了して、配布する。その他は就労支援B型作業所の全体的な取組をどうしたらいいか、また、立川のハローワークで研修が可能かなどのお話が出て、B型作業所から就労に結びつく人数が少ないことで、B型作業所の職員にとらいから研修の提案、サンシャインホームでの職場見学会を企画した。第2回の部会では事業計画の確認し、B型作業所の以外の取組をしていくことに決まった。B型作業所は来年度以降の取組をアンケートを部会員に取って参考にしていく。ハローワークの研修は11月12日に実施予定で、とらいの勉強会は2月実施予定、サンシャインホームの見学会は9月10日、12日で調整していて、利用者と職員16名が参加予定である。議題で承認が得られれば必要な数を事業所に配布する。

- 何か質問、意見等はあるか。
ないようなので、次に移る。

(地域相談支援部会から報告)

○毎月第3火曜日開催している。事例検討を行い、その翌月に事例検討から見えてくる地域課題の話し合いを行っている。その他に部署の情報共有やケース対応の悩みなどの話をしている。今年度、基幹相談支援センターの運用について、部会の中でどのような立ち位置になるかの話し合いをしている。事例の書式を分かりやすくしたり、近隣4市の交流会を行う予定になっていて、基幹相談支援センターに話を進めてもらっている。地域課題として前回挙げたのは、計画事業所で困難事例の連携の取り方や行政との連携の取り方についての話があった。毎月計画件数とモニタリングの件数を発表していたが、年に1回まとめることにした。

●何か質問、意見等はあるか。

○17ページの次回の日程のところ、7月になっているが、正しいのは6月18日で司会お伊勢の森、書記東京小児療育病院が正しい。

●他に質問、意見等はあるか。
ないようなので、次に移る。

(地域支援事業所部会から報告)

○第1回の部会を7月7日に開催した。委員が変更になり、基幹相談支援センターの職員も参加している。委員が変更になったことから、自己紹介をして、今年度の事業計画の話し合いをした。サービスの事業所、生活介護の事業所、生活訓練の事業所と多種に渡っている。共通の課題を見ていくと、生活の基盤を支えている重度の利用者に対応している共通性があり、サービスを提供していく人材の確保が難しく、福祉の仕事の魅力を発信していき、人材確保をどのようにして行ったらよいかの話が出た。どのように発信すればよいかの検討をすることと、現在の職員が疲弊しないためのサポート体制を各事業所から持ち寄って、共有することが必要でないかとの話があった。部会の活動をどうしていくかをこの3年間で見直しをしていく必要があるのではとなった。次回は今回の意見を事業所に持ち帰って、発信していくにはどのようにしていくかの意見を聴取し、実際にどのような形にしていくのがよいかを、今年度は議論していく予定である。

●他に質問、意見等はあるか。

○部会の議事録はいつ頃できるのか。

○次回の協議会に配布することができる。

○福祉人材を確保するというには、興味があるテーマで、市内全体で取り組める企画を出してもらえば、参加したい。

●他に質問、意見等はあるか。
ないようなどで次に移る。

(3)東京都内の障害者虐待について

■配布資料に基づき説明

令和5年度の武蔵村山市における障害者虐待の状況は、通報を受けた件数が6件で、本人からの申出が1件、東京都からの通報が3件、施設等の職員からの通報が2件である。聞き取り調査等の結果、障害者虐待と認定した案件はない。

●他に質問、意見等はあるか。

○6件の虐待の内訳は何か。

■すべて精神的虐待と判断される。

○例年と比較して多いのか。

■令和4年度は3件であった。

●6件のうち施設職員による虐待の数は。

■すべて施設職員による虐待の通報である。

●自立支援協議会及び各部会で障害者虐待について取り上げたい。

●他に質問、意見等はあるか。

(4) その他

○7月に武蔵村山市の防災会議があった。自立支援協議会から会議に参加している。昨年度は第10小学校で市の防災訓練が実施されて、障害福祉課や当事者の団体、グループホームからも多数参加した。今年度の防災訓練が10月6日に第1小学校で実施予定であり、今回も障害者の方が多く参加する想定で訓練を実施してほしいと防災担当にお願いした。コミュニケーションボードも用意してもらえるので、是非参加してもらいたい。事業所、特にグループホームの方、聴覚障害の関係の方が多く参加し、手話通訳者とやり取りをしたり、身体障害の関係で、簡易トイレが車椅子の利用だと不便であり、色々感じたことをお願いした。今回は、福祉まつりと日程が重なっているので防災訓練に参加して、その後、福祉まつりに参加する予定で障害者の団体は考えている。誰がどんな状態で行ってもきちんと訓練できるよう足の不自由な人の車椅子を押したり、耳が不自由であれば手話通訳者をつけるなどを市に依頼したので、広報してもらい参加してもらいたい。

○昨年度防災訓練に参加した。手話通訳の方がいたので、無事訓練に参加することができた。今回の訓練は手話通訳が参加するののか。

■今年度も訓練は開催されるが、昨年度自立支援協議会から参加を募った経過があり、福祉まつりと日程が重なっているが、後日参加の意向を確認し、多くが参加する意向があれば、人員体制を検討する。

手話通訳の派遣については、防災安全課から依頼を受けているので、派遣する予定である。

●昨年度参加していくつか課題が出たことで、自立支援協議会から市への要望を出した。今後も継続して参加して、確認していく必要がある。

●他に質問、意見等はあるか。

■特になし

2 議題

(1)「武蔵村山わくわくワークマップ」について

■マップは就労支援部会で作成した。この度完成したので、委員の皆様にご内容等の確認をお願いし、承認を得た後、配布したいと考えている。

●何か質問、意見等はあるか。

●前回の協議会でマップを市のホームページに掲載することについて検討のお願いをしたがどうなっているのか。

■確認をするが、ホームページに掲載することを考えている。

●他に質問、意見等はあるか。
ないようなので、この内容でよいか。

○委員承認する。

(2)部会長会議の提案について

■自立支援協議会には5部会あり、それぞれ活動をしている。障害者を支援していくため、部会の活動が活発になることが求められる。その結果、自立支援協議会が活性化する。委員から、各部会長が意見交換ができる部会長会議の開催の提案があったので、委員の皆様の意見を伺いたい。次回の協議会の開催前に部会長会議の開催を考えている。

○4月から部会に参加して8月までに全部会に参加した。計画どおり進んでいる部会もあるし、必ずしも進んでいない部会もある。他の部会がどのようなになっているのかを知る必要があるのではないかと考えた。議事録だけでは分からない部分があるので提案した。

■事前に相談を受けて、今回、議題とすることにした。各部会は活発に活動しているが、縦割りになっている部分もあるので、横のつながりを作っていく機会になる。本協議会と各部会の中間的な位置づけになると考える。定期的に開催するかは未定である。第3回の協議会の開催前に開催する予定で、承認をお願いしたい。

●何か質問、意見等はあるか。

